

- 10) 大会記念講演 講師 本多隆成 先生(静岡大学名誉教授)
演題 調整中
 - 11) 三学会合同懇親会 → 感染拡大防止のため、残念ながら本年度は実施いたしません。
 - 12) 理事会【オンライン開催】
日時 9月11日(日) 19:00~20:30 ※ 理事の皆様には別途ご連絡いたします。
 - 13) 大会会場への交通・宿泊・昼食について
〈交通〉〈JR静岡駅北口からの乗車〉
JR静岡駅北口のしずてつジャストラインバス8B番乗り場から美和大谷線「静岡大学」行き、「東大谷」(静岡大学経由)行き、「ふじのくに地球環境史ミュージアム」(静岡大学経由)行きに乗りし「静岡大学」又は「静大片山」で下車。
美和大谷線「東大谷」(静岡大学を經由しないもの)行きに乗りした場合は、「片山」で下車。
(所要時間25分、1時間に5~7本運行)
〈宿泊〉各自ご手配願います。
〈昼食〉各自ご手配願います。大学内の食堂・ショップ等が開いています。大学近くにコンビニがあります。
- 【お問合せ】・研究発表、学会に関するお問い合わせ
全国大学書道学会事務局(杉山勇人/鎌倉女子大学/sgym-hyt@kamakura-u.ac.jp / 0467-33-8211)
・大会に関するお問い合わせ
開催大学担当(杉崎哲子/静岡大学教育学部/sugizaki.satoko@shizuoka.ac.jp / 054-238-4587)

本学会と併せて、下記の学会等が開催されます。(参加費はそれぞれに必要です)

- * 9月16日(金) 13:30~16:30 日本教育大学協会全国書道教育部門
- * 9月18日(日) 9:00~16:00 全国大学書写書道教育学会

年会費納入のお願い

本学会の年会費について、払込取扱票(赤色)により、8月10日(水)までに納入くださるよう、お願いいたします。

- 〈昨年度まで完納されている会員〉
* 年会費は、会員6,000円、準会員(大学院生)5,000円です。準会員は、大学院修了後、会員資格として取り扱います。(但し、大学院修了とともに退会を希望する場合は、必ず推薦者の了承のもと、事務局に退会を申し出ること。)
- 〈昨年度までに未納分がある会員〉
* 未納分のある方には、その旨を記載した「払込取扱票」を別送しておりますので、こちらで本年度分と併せて納入ください(本会報同封の払込取扱票は使用しないようお願いいたします)。

■口座番号 00110-9-613810 ■加入者名 全国大学書道学会
 〈全国大学書道学会 会計局〉 〒305-8574 茨城県つくば市天王台1-1-1
 筑波大学芸術系 尾川研究室内
 TEL/FAX 029-853-2717 E-mail ogawa@geijutsu.tsukuba.ac.jp

全国大学書道学会 会報

28

令和4年(2022)
6月1日発行
全国大学書道学会

ご挨拶

会長 横田 恭三

本年三月まで本学会会長でいらした竹之内裕章先生の後を引き継ぎまして、四月より会長の任を仰せつかりましたので、一言ご挨拶申し上げます。
 コロナウイルスによるパンデミックで世界の暮らし方が大きく変わった二年間、社会全体が活動を制限され、学会もまた不自由な運営を余儀なくされました。会員各位はもとより、竹之内先生におかれましても非常に心残りだったのではないかと感じております。

私が本学会に入会した二十数年前、年に一度の三学会大会には書道界や教育界の重鎮が大勢参加され、また院生も加わり、研究成果の発表者や書作展の出品者も多かったように思います。ご存じのように北は北海道から南は九州までの国立大学が交替で会場になるという伝統があるため、参加者は大会参加のついでにご当地の名所旧跡を訪ねて回るという「特典」付きでした。鮮明に記憶しているのは、高知大会の一コマです。それは安芸市立書道美術館を参観するのにバスをチャーターして参加者全員で訪れたことです。このときは時間がゆったり流れていたように感じました。近年はそれぞれ職場の業務が増大し、出張に関する制約が多くなり、三学会大会のために二泊することすら難しい場合があるようです。

本来ならば、全国から参加される方々のために意見交換できる場を提供すべきでしょうが、コロナ禍の中にあつては何とも無力です。とはいえ、会員各位におかれましては、研究発表や書作展に積極的に参加され、交流の場を広げていただきたいと心から願っております。

理事長就任のご挨拶

理事長 永由 徳夫

今期(二〇二二年四月~二〇二四年三月)、理事長を拝命致しました群馬大学の永由徳夫と申します。これまで理事長として、四期八年の長きに亘り、本会の舵取りをされた横田恭三新会長の跡を襲うこととなり、その責任の重さをひしひしと感じております。浅学菲才の身ではございますが、本会の発展のために尽力したく存じますので、会員の皆様におかれましては、倍旧のお力添えを賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

本会は、これまでも、会員の皆様にとつて、有益な場や情報を提供すべく務めてまいりました。二〇一八年度に創立六十周年を迎え、周年企画として「台北研修旅行」を実施するとともに、記念誌『王鐸・傅山』を刊行し、全会員にお届けしました。また、コロナ禍の影響により、大会開催が中止となった二〇二〇年度には、少しでも日頃の教育・研究にご活用いただきたく、『書の古典と理論』(改訂版)(二〇二〇年三月発行)を呈上致しました。初のオンライン大会となった二〇二一年度香川大会では、小西憲一先生のご尽力のもと、香川大学博物館にて「会員書作展」を開催していただきましたが、現地訪問が困難な情勢でありましたので、特別に「作品集」を制作し、皆様の鑑賞に供した次第です。今後も、皆様にとつて、本会に所属していることに意義を感じていただけるよう心掛けて活動してまいる所存ですので、ぜひとも皆様のアイデアをお寄せいただけますと幸いです。

既に本会ホームページでご案内しました通り、現時点では、今年度の静岡大会は、対面形式で開催する方針です。平常時に近い形での開催に向け、静岡大学・杉崎哲子先生には大変お骨折りいただいております。日本教育大学協会全国書道教育部門・全国大学書写書道教育学会と連携し、実りある「書道三学会大会」と致したく存じます。会員の皆様におかれましては、研究発表へのエントリーや研究発表・記念講演の聴講、あるいは会員書作展への出品等、積極的にご参加いただき、それぞれに「会員であることの愉しみ」を見出されますよう心よりお願い申し上げます。

6) 日 程	(予定 *発表件数により変動する場合があります。)
	9:00 受付
	9:30~10:00 開会式・総会
	10:10~12:10 研究発表(1)
	12:10~13:00 昼食
	13:00~14:00 研究発表(2)
	14:00~15:20 大会記念講演
	15:30 閉会

7) 研究発表の募集

大会における研究発表を希望する会員(準会員を含む)は、下記を確認の上、発表要旨を期日までに事務局宛に郵送またはE-mail添付ファイルにてお送りください。内容は未発表のものに限ります。なお、共同研究の場合、発表者以外の方が会員でない場合も発表は可能です。研究発表は、発表用レジュメ・パワーポイント等を利用して行っていただきます。発表用レジュメ(100部)は、9月9日(金)必着で開催大学担当者宛に送付願います。

①発表要旨

- ・要旨には、研究の意義・ねらい、方法、結論等を簡潔に記してください。
- ・体裁：word文書A4標準設定、縦置き縦書き、上下2段組。1段は、縦33字、横23行、10.5ポイント。書式はホームページ(http://all-shodo.jp)「会員への情報」からもダウンロードできます。
- ・要旨は上段に記載し、最初の4行に、タイトル、所属機関名及び役職・発表者氏名(共同研究の場合は全員)を記し、本文は500字以上627字(19行)以内、全23行以内としてください。
- ・下段には、発表者氏名、郵便番号、住所、電話(FAX)番号、E-mailアドレスを付記して下さい。

②申込締切 7月10日(日)必着

③送付先 〒247-8512 神奈川県鎌倉市大船6-1-3 鎌倉女子大学短期大学部初等教育学科
TEL:0467-33-8211 E-mail sgym-hyt@kamakura-u.ac.jp
全国大学書道学会 事務局長 杉山 勇人 宛

8) 学会誌への投稿

- ・研究発表後に、学会誌へ投稿される場合には、連絡先を明記した別紙とともに、完成原稿(3部)を11月10日(木)までに学術局長宛に送付してください。
- ・大会における研究発表を経ずに、学会誌に研究論文を投稿される際は、7)①にならった論文要旨を9月10日(土)までに事務局宛に送付・お申込みください。学術委員会の審議を経て、投稿の可否を連絡いたします。その上で、学会誌または学会ホームページ掲載の執筆要項を確認の上、完成原稿(3部)を11月10日(木)までに学術局長宛に送付してください。
- *本年度大会において研究発表をされた方が、本年度発行の学会誌に投稿される場合は、再度の論文要旨の送付・投稿申し込みは必要ありません。なお、次年度以降に発行される学会誌に投稿される場合は、所定の期日までにあらためて論文要旨を送付し、投稿を申し込んでください。

9) 会員書作展

会員書作展を以下のように開催いたします。ふるってご出品ください。詳細は、同封別紙の出品要項をご覧ください。

- (1) 会 期 I 令和4年9月16日(金)~9月18日(日) 10:00~17:30(初日は13:00~)
II 令和4年10月4日(火)~10月24日(月) 9:00~17:00(土日は休館)
- (2) 会 場 I 静岡市民ギャラリー 第3室 静岡市葵区追手町5-1(静岡市役所静岡庁舎本館1階)
TEL:054-221-1017
II 静岡大学図書館ギャラリー 静岡市駿河区大谷836 静岡大学図書館
- (3) 協 賛 費 6,000円(作品返送料を含む)
- (4) 作品規格 同封別紙「全国大学書道学会会員書作展出品要項」でご確認ください。
*今展の作品サイズは、半紙(24.2×33.3cm、縦横自由)サイズ限定となります。
- (5) 内 容 自由
- (6) 送付期日 8月10日(水)必着 ※協賛費を払込の上、作品、出品票を同封のこと
- (7) 送付先 〒420-0064 静岡市葵区本通2-3-14 三日月堂 宛 Tel. 054-251-1345

- *なお、協賛費は郵便振替口座払い込みとなります。今回同封の払込取扱票(赤色)を使い、年会費と併せて払い込んでください(過年度年会費未納の方は、別送の払込取扱票にて年会費とともにお支払ください)。
- *出品作品は会期終了後、出品者に返送します(なお、協賛費に返送料は含まれています)。

全国大学書道学会 令和4年度(静岡)大会 第1次案内

2022年5月2日

会員各位

書道三学会 令和4年度 静岡大会 開催方針

◎大会開催方針

静岡大学を会場に、対面形式で開催いたします。会期・時程ともにコロナ禍前の平常時どおり、3日の会期で実施いたします。ただし、懇親会は行いません。各位におかれましては、感染防止に十二分に留意され、ご参加くださるようお願いいたします。なお、8月下旬から9月上旬にかけて、国内に再度の著しい感染拡大が認められた場合は、やむを得ずオンライン方式に変更する可能性もありますので、各学会ホームページをよくご確認ください。

◎大会開催日程概要

※詳細につきましては、各学会からの案内をご確認ください。

9月16日(金)	13:30~16:30	日本教育大学協会全国書道教育部門
9月17日(土)	9:00~15:30	全国大学書道学会
9月18日(日)	9:00~16:00	全国大学書写書道教育学会

【会員書作展】

9月16日(金)~9月18日(日)	於 静岡市民ギャラリー
10月4日(火)~10月24日(月)	於 静岡大学図書館ギャラリー

上記「書道三学会 令和4年度 静岡大会開催方針」(令和4年5月2日)の通り、令和4年度全国大学書道学会大会は静岡大学を会場として対面による開催を予定しています。しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大の影響によって、オンライン方式での開催となる可能性もあります。いずれの場合も研究発表の申し込みの期日・方法に変更はありませんのでご注意ください。

〔第1次案内：静岡大学開催〕

下記の要領で、全国大学書道学会 令和4年度(静岡)大会を開催します。ふるってご参加、研究発表のご応募、会員書作展へのご出品をいただきたくご案内申し上げます。

- 1) 主 催 全国大学書道学会
- 2) 開催大学 静岡大学
- 3) 開催日 令和4(2022)年9月17日(土)
- 4) 大会会場 静岡大学教育学部 〒422-8529 静岡県静岡市駿河区大谷836
- 5) 参加費 3,000円 *準会員(大学院生)は2,000円(予定)